

広報

いかた



きなはいや伊方まつり

瀬戸の花嫁まつり



主な内容

- 新規就業者支援対策事業 P2・3
- 核燃料サイクル交付金事業 P4・5
- 住宅用火災警報器について P18

伊方の夏のイベント
7月31日に伊方まつり、
8月7日に花嫁まつりが
開催され、多くの来場者
で賑わいました。

9

2011
No.078

第一次産業の活性化に向けて

伊方町新規就業者支援対策事業の 新規就業者決定



第一次産業の後継者問題

伊方町では、柑橘やイモなどを栽培する農業、岬アジ・サバで知られる一本釣りやチリメン漁などの漁業を中心とする第一次産業が基幹産業として重要な役割を担っています。

しかしながら、長引く不況や海外製品との競合などの社会情勢の変化により、第一次産業を取り巻く環境は厳しい状況となっています。

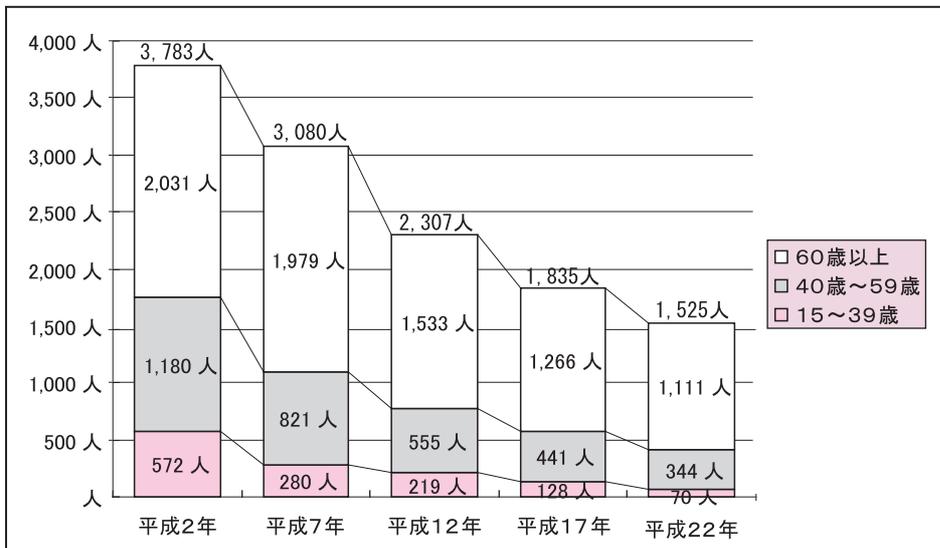
この厳しい環境の中、特に町の課題となっているのは後継者不足です。

農業を例にとると、町内での就業者数は平成2年に3,783人を数えていましたが、20年後の平成22年には1,525人にまで減少しています。(右下のグラフ参照)

また、40歳未満の就業者数は、572人から70人にまで減少し、全就業者数に占める割合も15.1%から4.6%(少数点2位以下四捨五入)に大きく減少しています。

一方、60歳以上の就業者数の割

伊方町の就農者数データ



※農林業センサス調べ

自家農業に主として従事した世帯員数(平成2年・7年は総農家で集計、平成12年からは販売農家のみで集計)

伊方町の農業を支援

町では、農業の振興発展のために県職員の二宮福雄さん(元普及指導員)を農業振興研究員として4月から産業振興課に配属しています。

また、7月からは脇本源一さんを町の農業指導員として採用し、地域に密着した指導体制が出来るように常駐配置を行いましたので、お気軽にご相談ください。

その他、補助事業や低利融資等、多くの支援制度がありますので、詳細は役場や農業支援センター、農協にお問い合わせください。



事業の開始と就業者紹介

町では4月から、新規就業者支援対策事業を開始し、第一次産業の新しい担い手を支援することになりました。

対象者は、平成23年4月1日以降、新たに農林水産業に就業し、町内居住の18歳以上40歳未満で、土地、漁船等を所有している親族が伊方町内に在住しているなどの要件に該当する方で、審査会での承認が必要です。

支援対象者には月額5万円又は10万円が支援期間中(3年以内)補助されます。ただし、支援期間終了後は7年以上就業することが条件となっています。

事業の開始年度となる今年の6月に審査会が開催され、3人の方が支援対象として承認されましたので、ご紹介します。

村上 剛さん(高浦・三崎地域)



性格は超がたくさんつくくくらのマイペースだという村上さん。

就農のきっかけは東北大震災が起きたことで自分のできることを考えると、農業をしようと思っただけです。

農業は全ての根本を成す大事な仕事と考え、今後の目標は自立することです。

浅野 貴光さん(平磯)



長男としての責任感と両親の年齢が気になり就農した浅野さん。

両親が元気なうちに技術・知識を吸収し、園地の整備や作業の効率化を図り、農業の可能性を模索し実行したいと考えています。奥さんと共に頑張る浅野さんは、農家に嫁いだ女性にもスポットを当てて欲しいと話していました。

都築 由夏さん(三崎)



都築さんが就農した理由は、両親が歳をとってきたと思い、親孝行して楽をさせるためです。

農作業は暑い中での作業や重いものを運ぶなど体力仕事ですが、おいしいミカンを全国の人に知ってもらえるよう、主力品種の清見やデコポンだけでなく、新品種に取り組んでいきます。

合は、53.7%から72.9%に増加しており、就業者の年齢構成が高齢化し、新しく農業に就業する人が少なくなっている現状が把握できます。

その他、平成22年の調査では耕作放棄地の面積は県内20市町中、8番目に大きな面積となっております。山の荒廃が懸念されています。

二宮農業振興研究員



脇本農業指導員



伊方町は新規就業者の支援を引き続き実施します

伊方町では、低迷する第一次産業の活性化は町政の最重要課題としており、今後も新規就業者支援対策事業を継続して実施します。

事業を有効活用し、一人でも多くの意欲ある方の新規就業を期待しています。

詳しい事業内容などの問い合わせ先は左記のとおりですので、ご相談ください。

問い合わせ先

JAにしうわ

・伊方支店(町見事業所)

・瀬戸・三崎出張所

三崎漁協、八幡浜漁協

八幡浜森林組合

伊方町農業支援センター

TEL 388-2658

平成22年度 核燃料サイクル交付金事業の紹介

核燃料サイクル交付金は、プルサーマル計画に同意した県が作成する地域振興計画に基づいて交付されます。

伊方町では、「住民の安心・安全」をテーマとして経済産業省、愛媛県及び八幡浜市と協議しながら愛媛県地域振興計画の事業内容を調整し、平成22年2月に経済産業大臣から計画承認を受けました。これにより平成22年度から26年度までの5年間で核燃料サイクル交付金を財源とした事業を実施することとなりました。

平成22年度に伊方町に交付された核燃料サイクル交付金は総額535,706千円で、原子力発電所があるが故に、さらなる「安心・安全で快適に暮らせるまちづくり」を目指して、次の事業を実施しました。

○防災行政無線（移動系）整備事業

町では、平成19・20年度に防災行政無線(固定系)を整備し、デジタルによる屋外拡声器や全世帯へ個別受信機を設置して防災体制の強化を図りました。

平成22年度は移動系のデジタル化を整備し、安心・安全のまちづくりのため、さらなる防災体制の強化を図りました。



車載無線装置



中継基地局

○緊急避難道路整備事業

原子力発電所の立地に伴う緊急輸送路の確保及び災害時の孤立に対する不安解消のため、集落と基幹道路、主要施設等を接続する町道改良等を行い、住民の皆様の日常生活の安心・安全の確保を図りました。

改良5路線、路面整備1路線、橋梁補修2箇所、測量設計3路線の事業を行いました。



町道大成鳥津線道路改良工事



町道宇和海線道路改良工事



町道三崎名取口線（二名津）橋梁補修工事

平成22年度核燃料サイクル交付金充当事業一覧

(単位：千円)

事業名	事業費	交付金 充 当 額
-----	-----	--------------------

<防災行政無線(移動系)整備事業>

1	防災行政無線(移動系)整備事業	205,559	205,559
---	-----------------	---------	---------

<緊急避難道路整備事業>

1	町道灘線道路改良工事	26,851	271,447
2	町道湊浦河内線道路改良工事	16,779	
3	町道九町九町越線路面整備工事	9,955	
4	町道大成鳥津線道路改良工事	56,395	
5	町道灘線(妙見橋)橋梁補修工事	17,055	
6	町道宇和海線道路改良工事	106,050	
7	町道神崎国道線道路改良工事	17,798	
8	町道三崎名取口線(二名津)橋梁補修工事	6,498	
9	町道宇和海線測量設計委託業務	4,379	
10	町道与侈地区内1号線測量設計委託業務	5,250	
11	町道名取岡の川線測量設計委託業務	4,437	
緊急避難道路整備事業計		271,447	271,447

<災害避難所指定施設耐震補強等整備事業>

1	大浜集会所耐震診断業務委託	1,470	11,700
2	中浦集会所耐震診断業務委託	1,365	
3	伊方越集会所耐震診断業務委託	1,026	
4	小島集会所耐震診断業務委託	784	
5	田部集会所耐震診断業務委託	1,020	
6	神崎集会所耐震診断業務委託	827	
7	高浦集会所耐震診断業務委託	1,260	
8	串集会所耐震診断業務委託	1,095	
9	二名津集会所耐震診断業務委託	1,667	
10	明神集会所耐震診断業務委託	1,186	
災害避難所指定施設耐震補強等整備事業計		11,700	11,700

<消防施設等整備事業>

1	第10分団6部(二名津)消防ポンプ格納庫新築工事	15,624	47,000
2	小型動力ポンプ積載車購入事業(8台)	25,452	
3	小型動力ポンプ購入事業(5台)	7,481	
消防施設等整備事業計		48,557	47,000
合計		537,263	535,706

○災害避難所指定施設耐震補強等整備事業

災害時の安全な避難場所を提供するため、避難所に指定されている各地区集会所(22年度は10集会所)の耐震診断事業を実施しました。

この事業は後年度も継続して実施することとしており、耐震基準を満たさない施設については補強工事等を行う予定です。

○消防施設等整備事業

老朽化した消防施設や設備の改築・更新を行い、迅速な消火活動体制を維持することにより、防災・消防体制の強化を図りました。



第10分団6部(二名津)消防ポンプ格納庫新築工事



小型動力ポンプ購入事業



小型動力ポンプ積載車購入事業

きははいや伊方まつり2011



①



③



②



⑤



④

①特大クラッカーでのオープニング ②今年も北海道泊村のブースは大人気でした ③東北支援の物産販売も行われ、牛タンカレーやラーメンなどが人気で売り切れに ④「活魚のつかみどり」活きの良いハマチを捕まえました ⑤「くるりんカットグランプリ」意外と難しい瓜の皮むき。むいた皮の長さを競います
※下段はこどもすもう優勝者のみなさん(結果は次ページに掲載しています)。

7月31日、伊方中学校グラウンドをメイン会場に、「きははいや伊方まつり2011」が開催されました。
伊方堂々太鼓ジュニアによる元気の良い太鼓演奏がオープニングを飾り、山下町長の開催あいさつの後、樽酒の鏡割りが行われました。
伊方町と姉妹縁組を結んでいる北海道泊村の親善大使20名、アメリカのレッドウィング市の学生団8名を紹介し、もちまきが行われました。
中学校グラウンドでの「きははいや市場」では、町内の企業、団体、ボランティアグループが地元の特産品などを販売しました。

こどもすもう伊方場所では、男子と女子の部に分かれての取り組みが行われ、白熱した勝負に観覧の方の応援にも力が入っていました。
また、特設ステージでは、ゴーカイジャーショーやO×クイズ、くるりんカットグランプリが開催され、多くの方で賑わいました。
漁協横の特設イケスでは、活魚のつかみどりが行われ、ハマチやタイ、ヒラメ、アジが用意され、多くの子どもたちが参加し、素早く逃げる魚を捕まえようと頑張る姿に保護者の声援で会場は盛り上がりました。



男子の部個人優勝



男子の部団体優勝



女子の部個人優勝



女子の部団体優勝

いごもすもう

伊方場所結果表

○団体戦

(女子の部)

優勝 伊方小A

準優勝 九町小

(男子の部)

優勝 伊方小A

準優勝 伊方小B

○個人戦

(2年生女子の部)

優勝 後藤 美咲 (伊方小)

準優勝 二宮 凜 (伊方小)

(2年生男子の部)

優勝 井村 柊太 (伊方小)

準優勝 牛尾 光希 (伊方小)

(3年生女子の部)

優勝 梶原 有咲 (佐田岬小)

準優勝 久世 千夏 (九町小)

(3年生男子の部)

優勝 井村 星太 (伊方小)

準優勝 浜中 未来翔 (水ヶ浦小)

(4年生女子の部)

優勝 菊池 紅緒 (九町小)

準優勝 久世 渚沙 (九町小)

(4年生男子の部)

優勝 菊池 光陽 (九町小)

準優勝 宇都宮 樹 (伊方小)

(5年生女子の部)

優勝 赤家部 彩佳 (伊方小)

準優勝 井上 菜々子 (伊方小)

(5年生男子の部)

優勝 阿部 階喜 (伊方小)

準優勝 松田 義正 (伊方小)

(6年生女子の部)

優勝 西森 千紘 (伊方小)

準優勝 山口 千智 (九町小)

(6年生男子の部)

優勝 近藤 俊一郎 (伊方小)

準優勝 中田 幸貴 (水ヶ浦小)

地元特産品を販売

佐田岬ふれあいまつり開催

7月16日、三崎フェリー乗り場横の広場において、佐田岬ふれあいまつりが開催されました。

各売店では生いもこんにゃくや清見ゼリー、佐田岬バーガーなどが販売され、地元の方はもちろん、フェリー客の方も伊方の特産品を買い求め、お風呂は売り切れてしまつ商品もありました。また、昔ながらのやぐらでもちつきの実演販売も行われており、希望者はもちつきの体験もできるとあって、興味のある方は楽しそうに参加していました。

他にも輪投げ、ボーリングゲームなどもあり、子どもたちは楽しく遊びました。



おいしいちりめんが いっぱい

ちりめんまつり開催

7月17日、川之浜東脇海岸を主会場に、地元の有志で結成された「川之浜ゆうゆう会」が主催する「ちりめんまつり」が開催されました。

オープニングでは、地元の小学生による「浜ソーラン」の踊りが披露され、観客の皆さんから盛大な拍手が送られていました。

会場では地元特産のちりめんを使ったどんぶりやかきあげ、磯貝の味噌汁などが販売され、多くの来場者が列を作っていました。

また、ビンゴ大会や手作りのウオーターズライダーなどが用意され、訪れた皆さんは楽しいひとときを過ごしていました。



知事と意見交換

知事とみんなの愛顔で

トーク開催

7月29日、伊方町生涯学習センターにおいて、「知事とみんなの愛顔(えがお)でトーク」が開催されました。

これは、中村時広愛媛県知事が県内各地域を訪れ、地元の方と意見交換をし、県政に役立てていこうと開催されたものです。

会には、八幡浜市や大洲市などの隣の市町から19名(伊方町からは3名)が参加し、それぞれの参加者が原子力発電所や農業、漁業、子育て、スポーツ振興、省エネ対策などに関する質問や意見を述べ、知事との意見交換を行いました。



2011 瀬戸の花嫁まつり



①



③



②



⑤



④

①ブライダルショーでの人前結婚式。「私たちのことを全然知らない方々がお祝いしてくれて嬉しい。」と金繁さんご夫妻
 ②オープニングを飾った太鼓集団「風ジュニア」の演奏
 ③熱戦が繰り広げられた相撲大会 ④魚のつかみどりはタイやヒラメを捕まえようと頑張りました。
 ⑤レーモンド松屋さんのすばらしい歌唱力に大興奮!!
 ※下段はブライダルショーに参加された方々です。

8月7日、三机地区の須賀公園広場をメイン会場に「瀬戸の花嫁まつり」が開催されました。
 このまつりは、魅力あるふるさとづくりを実践し、地域を活気づけていこうと瀬戸イベント実行委員会が始めたもので、今年で26回を数えます。オープニングでは、太鼓集団「風ジュニア」による太鼓演奏やもちまきが行われました。バーベキューコーナーでは、鯛飯や牛肉などが販売され、来場者は炭火で焼かれたシューシーで柔らかいお肉の味を堪能していました。

また、毎年恒例の「お楽しみ抽選会」や魚のつかみどりは、多くの方が参加し、会場は大変盛り上がりしました。
 夕方からは瀬戸町民センター前に会場を移し、ブライダルショーが開催され、一般公募等で集まった方々が、色とりどりのドレスに身を包んだ姿を披露していました。
 また、文化センター前では商工会主体の納涼屋台が行われたほか、日本有線大賞を受賞したレーモンド松屋さんの歌謡ショーも開催され、会場の皆さんはその素晴らしい歌声に聞き入っていました。



被災地支援に職員を派遣

米澤保健師を岩手県釜石市へ災害派遣

7月25日から8月2日にかけて、役場職員の米澤眞紀保健師が岩手県の釜石市へ派遣されました。

被災地では避難所を巡回し、一人ひとりに声をかけながら、熱中症予防や心のケア等を中心とした健康管理の支援に努めました。

現地での活動を通して、「被災者の思いを聴きながら、住み慣れた地域で家族と共に暮らせる日々がいかにかに尊いものであるか、また、日頃からの防災意識と支援体制の重要性を痛感しました。同時に、人と人とのかわりや支え合いが、新たな生きる力につながっていることを感じています。

今回の貴重な経験を今後の保健活動に役立てていきたいと思えます。」と報告しました。



釜石市に隣接している大槌町庁舎。津波で壊滅的な被害を受けた。



アメリカの学生と交流

レッドウィング市学生団がホームステイ

7月23日から8月2日にかけて、レッドウィング市の学生団が伊方町を訪れ、ホームステイを行いました。

このホームステイは伊方町の姉妹都市であるアメリカミネソタ州のレッドウィング市との交流事業の一環で行われており、今年で10回を数えます。

学生団は引率者2名と15歳から16歳までの学生6名で、町内見学や学校訪問、きなはいや伊方まつりに参加などし、地元の方々と交流を楽しみました。

また、ホストファミリー(受け入れ家族)の皆さんには慣れない英語や文化の違いにとまどごうこともあったかもしれませんが、温かく受け入れていただきました。



おしよる舟で初盆供養

川之浜地区の初盆行事

8月15日、川之浜地区の海岸でおしよる舟を流し、この一年で亡くなられた方の供養を行いました。

川之浜地区のおしよる舟は全長約6メートルの大きさで、藁を材料にして作られており、船体が大きな花輪で覆われています。

出発前には初盆を迎える親族の方が次々に人形を舟に乗せていきました。

この人形は、亡くなった方が生前好きだったものなどのお供え物を身につけています。

午後5時になると、多くの方に見送られながら、おしよる舟は沖に向かって流されていきました。



※川之浜、大久、大江地区のおしよる舟や松地区のモウナなど、佐田岬半島の初盆行事が昨年、国の選択無形民俗文化財の指定を受けています。

シリーズ年金 保険料の割引制度について

国民年金保険料の納付は「口座振替」が“便利”で“お得”です！

国民年金に加入している第1号被保険者(自営業・学生等)が納める保険料は月額15,020円です。送付されている納付書により、毎月納めることもできますが、「口座振替」や、まとめて納める「前納」を利用すると、保険料が割引されます。

割引を受けるには、「納付書による現金前納」・「口座振替による当月末納付(早割)」・「口座振替による前納」があります。

平成23年度	1ヶ月	6ヶ月	1年分
現金支払(毎月)	15,020円	90,120円	180,240円
現金支払(前納)	—	89,390円【割引額730円】	177,040円【割引額3,200円】
口座振替(前納)	14,970円【割引額50円】	89,100円【割引額1,020円】	176,460円【割引額3,780円】

★月末が休日の場合は、翌営業日が引落日となります。

★原則として、初めて口座振替を申し込まれた方の初回は、前月分(割引なし)当月分(50円割引)の2ヶ月分の保険料を引落しさせていただきます。その後は当月分(50円割引)の1ヶ月分の引落としとなります。

★原則として、初めて口座振替で1年度分の前納を申し込まれた方は13ヵ月分(3月分+4月分~翌年3月分)を、6ヶ月分の前納を申し込まれた方は7ヵ月分((3月分+4月分~9月分)又は(9月分+10月分~翌年3月分))の保険料を引落しさせていただくことがございますので残高不足にご注意ください。

★口座振替が開始されるまで、お申し込み後2ヶ月程度かかります。お申し込みはお早めに。

※ご質問・お問い合わせは、お近くの年金事務所(0895-22-5440)にご連絡ください。

9月の宇和島年金事務所出張相談日(場所:八幡浜商工会議所)は8日(木)・27日(火)(10時~15時30分)です。

消費者だより クレジットカードの現金化にご注意!

「ショッピング枠の現金化」とは、本来、商品等を後払いで購入するために設定されている「ショッピング」枠を、現金を入手することを目的として利用することです。これは、クレジットカード契約に違反する行為であり、一時的に現金を手に入れても、結局はクレジットカード会社に対する借金を負うこととなります。

トラブルについて

「買取屋方式」…クレジットカードのショッピング枠で商品等を購入させ、それを業者が買い取ることで消費者に現金が渡る方法

「キャッシュバック方式」…消費者にキャッシュバック付商品をクレジットカード決済で購入させ、購入した商品とともに現金を渡す方法

被害にあわないために

- ・現金化を目的としたクレジットの利用は絶対にしないこと。
- ・借入れや返済でお悩みの方は、下記の相談窓口までご相談下さい。

【消費生活に関する相談窓口】

伊方町役場 町民課住民生活室 TEL38-2653 愛媛県消費生活センター TEL089-925-3700
瀬戸総合支所 地域住民室 TEL52-0114 三崎総合支所 地域住民室 TEL54-1116

《「多重債務者無料相談会」のお知らせ》

愛媛県では愛媛県弁護士会及び愛媛県司法書士会と共同で無料相談会を開催します。

借金問題は必ず解決できます。この機会に、勇気を出してご相談ください。(事前予約制)

開催日	会場	時間	予約先
9月12日(月) 9月13日(火)	愛媛県男女共同参画センター (松山市山越町450番地)	10:00 ~ 16:00	愛媛県消費生活センター 089-926-2603
9月15日(木)	南予地方局八幡浜庁舎 (八幡浜市北浜1-3-37)		南予地方局総務県民課 0895-22-5211(内208)

消防署からのお知らせコーナー



CALL 119

こんな症状…ためらわず救急車を!!



意識がない
ぐったりしている



突然の激しい頭痛

- 顔半分が動きにくい、しびれる
- 笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい、うまく話せない
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる
- 顔色が明らかに悪い



- 胸や背中中の激痛
- 締め付けられる
- 急な息切れ
- 呼吸困難

それって救急車必要?



八幡浜地区では夜間・休日、とくに土曜日は受診が困難です。

土曜日の診療時間外は、救急車を受入れできる病院がありません。宇和島や松山の病院へ搬送することが多くなります。安易な利用による遠隔地への搬送中に、重篤な急病人が発生すると、対応が遅くなる可能性があります。

- 体調が悪いと思ったら、早めの受診!
- 普段から、相談できるかかりつけ医を!
- 持病がある人は、急な悪化の対応を主治医と相談しておく!



自分で起き上がれる、歩行可能なときは
できるだけ自分たちで受診しましょう!!

管内の火災・救急概況

平成23年7月31日現在

地区別	火災	救急
八幡浜地区	12	838
保内地区	3	221
伊方地区	1	142
瀬戸地区	1	54
三崎地区	1	66
三瓶地区	1	151
合計	19	1472

八幡浜地区消防署

本署 22-0119 第一分署 53-0311
第二分署 36-3119 第三分署 33-3349

救急病院情報・身近なAED設置場所・住宅用火災警報器

その他の情報は八幡浜地区消防Webサイトをご覧ください。

大手検索サイトから「八幡浜消防」で検索 モバイル版 Webサイト
<http://fd-yawahama-ehime.jp/index.php>





初めての誕生日 (9月生まれ)

初めての誕生日を迎えるお子さんを紹介するコーナーです。



河内

山口 ^{ゆめ}結愛 ちゃん



甘えん坊でおてんばの結愛ちゃん
元気にすくすく育ってね。

伸二パパ・真美ママより

湊浦

松田 ^{そら}奏楽 ちゃん



いつも笑顔のそらちゃん。
明るく元気な子に育ってね！

安浩パパ・潤美ママより

湊浦

竹岡 ^{さあや}紗彩 ちゃん



お兄ちゃん大好きな紗彩。
仲良く一緒に大きくなってね。

哲也パパ・愛弥ママより

三崎

田中 ^{りゅうのすけ}琉之介 ちゃん



いつも笑顔の琉くん。
元気にすくすく育ってね。

浩二お父さん・久美子お母さんより

チャイルドシートの購入補助制度について

町内業者からチャイルドシートを購入する場合に限り、半額(限度額15,000円)を補助する制度があります。詳しくは伊方町役場総務課(☎38-0211)にお問い合わせください。

三崎高校だより

グリーン愛媛

7月15日、「グリーン愛媛」の一環として、1年生は本校入口県道横のロータリー周辺の草刈りや花壇の手入れを、2・3年生は、中学生や地域の方々と一緒に、三崎大川周辺の草刈りや清掃を行いました。

日差しが強く暑い中、自分の担当場所それぞれが丁寧に作業を行い、きれいに整備することができました。



応急手当講習会

7月8日、1年生を対象に、消防署の方をお招きして応急手当講習会を実施しました。心肺蘇生やAEDの使用法を、様々な状況を想定して体験し、実践的な力を身に付けることができました。

佐田岬ふれあいまつり

7月16日、生徒会役員と家庭クラブが、佐田岬ふれあいまつりに参加しました。太鼓の演奏やクッキーの販売などを行い、地域の方々に日頃の活動を見ていただくことができました。



クラスマッチ

7月12日に、本年度初のクラスマッチを行いました。男子はソフトボール、女子はバレーボールでクラスごとにチームを編成し、競いました。

どのクラスも選手同士が声を掛け合って励まし合い、チームワークを大切に正々堂々とプレイすることができました。

人権委員会合宿

7月16・17日に大洲青少年交流の家で、人権委員会の合宿が行われました。本校の人権委員8名が参加し、各校の人権委員との交流や活動報告を行いました。

(生徒の感想) 21R 山本穂乃香

今回の合宿には、八幡浜・宇和・宇和島水産・吉田・三崎の五校が参加しました。各校の発表は、手話コーラスや被災地へのボランティアの体験談など、様々なものがありました。

中でも印象に残っているのは、手話コーラスです。「この子が恋をする頃までは...」という、部落差別をテーマとした歌の手話を教えていただきました。手話コーラスを通して、改めて差別について考えることができました。

これからも人権についての知識を深めていきたいです。

生徒保健委員会研修会

8月1日、松山にて生徒保健委員会研修会が行われ、本校からも保健委員2名が参加し、研究発表を行いました。

(生徒の感想) 32R 阿部 優

研修会に参加して、他校の意欲的かつ積極的な活動内容に驚きました。特に心に残ったのは、「トイレの改善」についてです。暗く不潔なイメージのトイレも、ちよっとした工夫で180度印象が変わることを知り、ぜひ三崎高校保健委員会でも取り組んでいきたいなと思いました。今後は研修会で学んだことを生かしつつ、トイレ清掃や呼びかけといった小さな活動から三崎高校を変えていくような委員会にしていきたいです。

サマーコンサート

8月1日、三崎総合体育館にて芸術発表会を行いました。

吹奏楽部は、この日のために一生懸命練習してきた曲を演奏しました。また、芸術部は、作品の展示を行いました。ご来場くださった皆様、ありがとうございました。

体育祭の立案

9月3日(土)に本校グラウンドにて第61回三崎高校体育祭を行います。保護者の皆様を始め、地域の皆様、ぜひお越しください。

介護保険シリーズ 56



●伊方町介護サービスの利用方法

介護(介護予防)サービス等を利用する方は、保健介護課、各総合支所の担当窓口申請してください。
また本人が申請に行くことができない場合などには、地域包括支援センター、地域の居宅介護支援事業所等に申請を代行してもらうことができます。



★介護・高齢者福祉サービスの利用などに関わる相談は、保健介護課・地域包括支援センター(TEL 38-2652)まで

保健センターだより 77



保健センターでは、皆さんが健康づくりをすすめていくためのお手伝いをしています。

大切な命を守る！

～9月10日から16日は“自殺予防週間”です～

9月10日の世界自殺予防デーに因んで、毎年9月10日からの1週間を自殺予防週間として設定し、啓発活動を実施しています。

多くの自殺は、様々な悩みにより「心理的に追い込まれた末の死」であることが多く、自殺直前にうつ病などの精神疾患を発病していることもあります。

また、「死にたい」と考えている人も、心の中は「生きたい」という気持ちの間で揺れ動いている人が多く、周りの人がそのサインの気がつくことで、問題の解決につながることもあります。困ったときや悩みを抱えた時に相談機関を利用したり、身近な誰かに助けを求めめることも大切なことです。

この機会に「心の健康づくり」「いのちの大切さ」について考えてみましょう。

○周りの人の悩みに気づき、耳を傾ける

- ・家族や仲間の変化に敏感になりましょう。
- ・じっくり話を聞く場をもち、相手の気持ちを尊重して共感しましょう。

○早めに専門家に相談するように促す

- ・心の病気の兆候があれば、本人の理解のある家族、友人などキーパーソンと連携して、専門家への相談につなげましょう。

○温かく寄り添いながらじっくりと見守る

- ・自然に應對するとともに、体や心の健康状態について配慮し、優しく見守りましょう。
- ・必要に応じて、主治医に情報を提供しましょう。

《9月の小児科初期救急診療当番医》 診療時間 9:00～17:00 ※は18:00まで

日	医療機関及び担当医師名	所在地	電話番号
4	八幡浜急患センター※ 中原 務	八幡浜市大平	0894-24-1199
11	おおむら小児科 大村 勉	内子町城廻	0893-44-7117
18	守口小児科※ 守口 潤	八幡浜市産業通	0894-24-7770
19	大洲なほほクリニック 戒能 幸一	大洲市東宮宮	0893-25-7710
23	山下小児科 山下 万浩	西予市宇和町伊賀上	0894-62-6801
25	ごとう小児科 後藤 悟志	大洲市東大洲	0893-23-0510

【心の相談窓口】

相談内容	相談窓口	電話番号	受付日時
心の悩み相談	愛媛いのちの電話	089-958-1111	1日～10日 12:00～翌朝6:00 11日以降 12:00～22:00
		0120-738-556	毎月10日はフリーダイヤル 8:00～翌朝8:00(24時間無料)
自殺について悩んでいる方の相談	NPO法人 松山自殺防止センター	089-913-9090	月・水・金曜日 20:00～23:00 自死遺族のつどい 毎月第一土曜日13:30～16:00
心の問題や精神的な悩みの相談	こころのダイヤル (心と体の健康センター)	089-917-5012	月・水・金曜日 9:00～12:00 13:00～15:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)



《9月の行事予定》

()は会場、開始時間

全町対象

- 14日 家族教室(中央保健センター13:30～)
21日 保健推進員研修会(生涯学習センター13:30～)

伊方地域	瀬戸地域	三崎地域
2日 婦人がん・骨粗しょう症検診 (大浜集会所12:00～)	2日 特定健診、健康診査、大腸がん、肺がん検診 (大江集会所9:00～) (足成集会所13:00～)	13日 井野浦ふれあい広場 (井野浦集会所13:30～)
8日 栄養学級 (町民会館9:30～)	6日 特定健診、健康診査、大腸がん、肺がん検診 (田部集会所9:00～) (神崎集会所13:00～)	15日 清見クラブ (三崎公民館9:30～)
15日 オレンジ会 (オレンジ作業所9:30～)	7日 精神保健ボランティア講座⑤ (瀬戸町民センター13:30～)	16日 わんぱく広場 (三崎保健センター9:30～)
16日 脳卒中再発予防教室 (中央保健センター13:30～)	8日 特定健診、健康診査、大腸がん、肺がん検診 (小島集会所9:00～) (志津集会所13:00～)	22日 松ふれあい広場 (松集会所13:30～)
22日 なかよし広場 (中央保健センター10:00～) 育児相談 (中央保健センター13:00～)	9日 健診事後相談 (大久集会所9:30～)	27日 健診事後指導 (佐田岬小学校 へき地集会所9:00～) (串集会所10:30～)
26日 心の健康相談 (中央保健センター13:30～) 【要予約】電話:38-1811	13日 婦人がん・骨粗しょう症検診 (大久集会所12:00～)	28日 健診事後指導 (与侈集会所9:30～)
	20日 婦人がん・骨粗しょう症検診 (瀬戸町民センター12:00～)	28日 にこここ広場 (瀬戸町民センター9:30～)
		29日 心の健康相談 (瀬戸町民センター15:30～) 【要予約】電話:57-2113
		30日 たんぽぽクラブ (瀬戸町民センター9:00～)

伊方町中央保健センター TEL38-1811
瀬戸保健センター TEL57-2113
三崎保健センター TEL54-1771

Hello, Mr. Flores!



伊方町の国際交流員 ドラゴ・フロレス の毎月記事

初めまして!

皆さん、こんにちは！私の名前はドラゴ・フロレスです。7月末から伊方町の国際交流員として働くことになりました。

日本語能力はまだですが一生懸命頑張ってみなんと仲良くなりたいと思っていますので、私を見かけたときには気軽に声をかけてください。

よろしくお祈いします！



Hello, my name is Drago Flores.



my family!



ミネソタ州の夏の暑さ対策

伊方町は姉妹都市があることをみなさんは知っていますか？アメリカのミネソタ州にあるレッドウィング市「Red Wing」です！私は、そのミネソタ州から来ました。

伊方町とレッドウィング市の天気や温度は、ものすごく似ているのでミネソタ州でも今はとても暑い夏を過ごしています。彼らに「猛暑の夏はどう過ごしますか」と聞くと多くの人は「I am going to the beach.」（湖に行きます。）と元気に答えるでしょう。もちろん、佐田岬半島には湖がないので私は、日本の猛暑を海辺に行ったりして楽しみたいと思います。みなさん、何かいいアイデアがあれば是非教えてください。

ワン・ポイント英語を続けましょう!

Howdy!

ハウディー!

こんにちはのような挨拶。友達とつかう。特にカウボーイっぽい。

Sure!

シューア

「はい」か「うん」のような言葉だが、誰かの依頼に賛成したい時につかう。

Call me (^-^)

カール・ミー

「電話してネ！」



■ 家族や友達と楽しむ農業体験&ふるさと体験

今年もやるよ! 金太郎芋大収穫祭!



今年もこの季節がやってきました! 収穫の秋! 食欲の秋! さつま芋を自分の手で掘って、収穫の喜びをみんなで分かち合おう! さらに、郷土料理や焼き芋も楽しめてお腹も大満足! これは行くしかないでしょう!

『金太郎芋大収穫祭』

- 実施日/10月・11月の毎週土・日及び祝日
※ただし、実施しない日もあるので詳しい実施日については佐田岬ツーリズム協会までお問合せください。
- 場 所/瀬戸アグリトピア
- 内 容
芋掘り体験、ふるさと料理体験(かまど飯&鯛さつま&鯛汁)、焼き芋づくり
- 参加費(お1人様あたり)
 - ・大人(中学生以上) 1,800円
 - ・子供(小学生) 1,600円
 - ・幼児(未就学児) 500円



焼き芋



かまど飯

※詳しい内容・お申し込み方法等については、協会までお問合せください。内容は協会HPでもご覧頂けます。

■ 佐田岬クォーターマラソン開催への道 マラソン参加者募集中! バスツアーもあるよ!



『佐田岬クォーターマラソン大会』の参加者募集中です。募集期限は9月30日までとなっていますが、定員に達し次第、募集終了となりますので、参加を希望される方はお早めに大会事務局までお申し込みください。

また、佐田岬ツーリズム協会では、この大会に併せて「貸切バスで行く! 佐田岬クォーターマラソン大会&ファミリーウォーク」と題し、日帰りバスツアーを実施します。当ツアーに関する詳しい情報については、協会ホームページをご覧ください。

■ 大会に関するお問合せ・資料請求先

佐田岬マラソン大会実行委員会事務局
TEL.0894-38-2661 FAX.0894-38-1179
※詳しい情報は、伊方町HPでも掲載されています。



■ REPORT

『越前二郎歌謡コンサート in 佐田岬』盛況!



7月24日(日)、伊方町民会館大ホールにて、「越前二郎歌謡コンサート in 佐田岬」を開催しました。当日は、町内外合わせて約250名の来場があり、会場内はまさに熱狂の渦! 皆さんプロの歌声に聞き惚れているようでした。一般カラオケ歌唱では町内の方12名が歌声を披露しました。皆さん日頃から熱心に練習されているだけあって、これまた聴きごたえがあり、会場からも声援が飛び交っていました。このように、大盛況のうちにコンサートを終えることができました。当日協力いただいたスタッフの皆さんご苦労さまでした。



NPO法人 佐田岬ツーリズム協会 TEL.0894-54-2225

〒796-0801 愛媛県西宇和郡伊方町三崎692 伊方町役場三崎総合支所内 愛媛県知事登録旅行業第2-173号

住宅用火災警報器を無償で貸与します

～ 住宅用火災警報器の設置はお済みですか～

平成23年6月1日から住宅用火災警報器の設置が義務化され、本町では申請のあった方について、先般、追加の貸与を行ったところです。

現在、設置のお済みでない方は、引き続き、追加の無償貸与を行いますので、次の通り早めに申請をしていただきますようご案内いたします。

○申請に必要な書類等

・住宅用火災警報器貸与申請書(捺印が必要)

※原則として本人申請とさせていただきます。

○申請及び貸与場所

・役場総務課 危機管理室 TEL 38-0211

・瀬戸総合支所 地域住民室 TEL 52-0111

・三崎総合支所 地域住民室 TEL 54-1111

※役場出張所に申請書を提出いただいても構いませんが、貸与は後日となりますのでご了承下さい。

※八幡浜消防署が実施しております家屋調査の際にも申請と貸与が可能です。

(消防署第一分署53-0311・消防署第二分署36-3119)

※何かご不明な点がございましたら、役場総務課までお気軽にご相談下さい。



○設置の必要な場所

- ・寝室(日常使用)
- ・階段(寝室が2階以上)
- ・その他

平成23年度 自衛官募集案内

防衛大学校(高卒(見込含)21歳未満の者)

将来、陸上・海上・航空の各自衛隊の幹部自衛官となるべく者を、4年間の修業期間において教育訓練します。卒業後、陸・海・空曹長に任命され、幹部候補生として幹部候補生学校に入校し、教育受講後3等陸・海・空尉に任官し、部隊で幹部自衛官として勤務します。

推薦：受付9月5日～9月8日 試験9月24・25日

一般：受付9月5日～9月30日 試験11月5・6日

防衛医科大学校(高卒(見込含)21歳未満の者)

陸上・海上・航空の医師である幹部自衛官を、6年間の修業期間において教育訓練します。卒業後、約6週間幹部候補生学校に入校し、自衛官として必要な基本訓練教育を受けます。医師国家試験合格後、2等陸・海・空尉に任官し、医師である幹部自衛官として各自衛隊の病院・部隊などで勤務します。

受付：9月5日～9月30日 試験：10月29・30日

看護学生(高卒(見込含)24歳未満の者)

陸上自衛隊において看護業務の中心となる看護陸曹(看護師)を養成するコースです。入隊後3年間自衛隊中央病院の高等看護学院で教育を受け、国家資格取得後2等陸曹に昇任して、自衛隊病院や部隊で勤務します。

受付：9月5日～9月30日 試験：10月22日

陸上自衛隊高等工科学校生徒(中卒(見込含)17歳未満の者)

将来陸上自衛官として、高機能・システム化された装備品を駆使・運用すると共に、国際社会においても自信を持って対応できる自衛官となる者を養成します。3学年終了時に「自衛官」(陸士長)に任用され、陸曹としての必要な教育終了後、入校して約4年間で3曹に昇任し、部隊の基幹要員となります。

また、選抜試験に合格すれば、幹部へ進むことができます。

受付：11月1日～12月16日 試験：平成24年1月14日



ご不明な点は下記までご連絡ください。

連絡先：自衛隊愛媛地方協力本部 大洲地域事務所

大洲市大洲678-1 旧大洲市立図書館2階 TEL 0893(24)4123

平成23年度 伊方町臨時職員募集

募集職種及び採用予定人員

調理員(又は調理師) 2名 (瀬戸診療所又は伊方学校給食センターで調理業務に従事。)

応募要件

- ①地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない者。
- ②町内での雇用促進を図る観点から町内在住者の雇用を優先。
- ③昭和28年4月2日以降に生まれた者。(58歳まで)

試験の方法等

試験日時 平成23年9月下旬
 試験会場 伊方町役場 3階会議室他
 試験内容 書類審査及び面接

申込方法等

- ①申込用紙
 総務課または各総合支所地域総務課で交付します。
 郵便で請求する場合は、80円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(A4判のものが入る大きさ)を同封してください。

②必要書類

・臨時的任用職員採用申込書

③申込期限

平成23年9月14日(水) 午後5時15分まで
 (採用申込書必着のこと)

合格発表及び採用

- ①合格発表 平成23年9月下旬予定
- ②採用 平成23年10月1日予定

任用期間

原則6ヶ月以内となりますが、勤務状況などにより必要に応じて(勤務成績の良好など)、期間の更新があります。

給与等

伊方町臨時職員の給与規程等に基づき支給。
 社会保険及び労災保険等に加入予定。

提出及び問い合わせ先

伊方町役場 総務課 総務管理室(役場2階)
 〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1993番地1
 TEL 0894-38-2655(直通)

登録保育士及び調理員の募集について

- 応募資格** ・地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない者
 ・児童福祉法の保育士として登録されている者(保育士のみ)

受付時間 随時受付

提出書類 履歴書・資格証書の写し(保育士証・調理師免許証・栄養士免許証等)
 ※調理師及び栄養士免許証については資格を取得している場合のみ

勤務先 伊方町内の保育所

雇用条件等 勤務内容により異なりますので、詳細は下記までお問い合わせ下さい。

雇用時期 退職や病気等により職員に欠員が生じた場合など随時雇用

提出及び問い合わせ先

〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1993番地1
 伊方町役場 福祉課 福祉対策室 TEL 0894-38-0217(直通)

公営住宅入居者募集

募集 1戸(内の浦住宅A203号室)

申込期限 平成23年9月9日(金)午後5時まで

入居資格 収入基準や地方税等公共料金の滞納がないこと等の基準を満たす必要がありますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

三崎総合支所 TEL 54-1111

公募住宅の内訳

団地名	構造	階	間取				月額家賃	建設年度
			6畳	4.5畳	洋室	台所		
内の浦住宅	耐火2階建	1		1		1	13,700~ 20,500円	昭和54年度
		2	1	1	1			

- ※入居する際には、町内に居住する保証人が2名必要です。
- ※家賃は収入により異なります。
- ※応募者多数の場合は、抽選会を行います。

各種お知らせ

中国四国農政局愛媛農政事務所 からのお知らせ

農林水産省では、農業経営の安定や食品安全に関する業務等を国の確に実施する体制を整備するため、9月1日をもって、地方農政事務所を再編し、各県に地域センターを設置します。

これに伴い、南予地域を担当してきた愛媛農政事務所地域第一課及び大洲統計・情報センターは松山地域センター大洲支所として再編・整備します。

今後とも、職員一同、地域における農林水産行政の推進に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

※地域第一課庁舎は8月末日をもって廃止します。

■松山地域センター大洲支所(平成23年9月1日以降)

名称：中国四国農政局 松山地域センター 大洲支所

〒795-0063

大洲市田口甲2022-17(現大洲統計・情報センター庁舎)

TEL0893-24-3023

(代表)

FAX0893-24-7775

「法務局くらしの相談所」開設 相談内容

土地・建物・会社等に関する登記、戸籍、供託及び人権問題など、法務局において取り扱っている事務全般に関するあらゆる相談や土地の境界に関する相談(無料・秘密厳守)

日時 10月2日(日) 10時～15時
場所 大洲市東若宮2番地8

松山地方法務局大洲支局

相談担当者 法務局職員
問い合わせ先

松山地方法務局大洲支局

(担当 権名津)

TEL0893-50-5055

新高齢者マークの無償配布実施について

秋の全国交通安全運動の一環として、

八幡浜警察署管内にお住まいの満70歳以上の運転免許証保有者を対象に「新高齢者マーク」を無償配布いたします。

実施期間は、平成23年9月21日～平成23年9月30日の10日間です。

詳細は、八幡浜交通安全協会事務局までお問い合わせください。

問い合わせ先

八幡浜市広瀬二丁目1番5号

八幡浜交通安全協会事務局

TEL24-4895

▼新しい高齢者マーク



高齢者世帯安全安心サポーターのお知らせ

高齢者の交通事故や振り込め詐欺などの犯罪被害を防止するために、愛媛県警察が委託したサポーターが皆さんのお宅を訪問し、事故防止についての指導を行っています。

訪問期間 6月1日～11月25日

サポーターの服装

・黄色のジャケット

・「安全・安心サポーター」と記載された黄色の帽子を着用

・身分証明書

ご注意 安全・安心サポーターがお金を請求することはありません。

おかしいと思われる方は左記の番号にお問い合わせください。

問い合わせ先

愛媛県警察本部交通企画課

TEL089-934-0110

終戦当時の引揚者に対するの通貨・証券の返還について

税関では終戦当時の引揚者からお預かりした通貨(紙幣)や証券などを返還しておりますので、心当たりの方はお問い合わせください。

・海外から引き揚げてこられた方が、上陸地の税関または海運局などにお預けになった通貨や証券など

・海外の引き揚げ終結地の総領事館でお預けになった通貨や証券など

※ご本人の他、ご家族からの問い合わせも受け付けております。

問い合わせ先

松山税関支署

TEL089-951-0301

松山税関支署宇和島出張所

TEL0895-22-1254



9月 暮らしのカレンダー

1 木	しゃんしゃん踊り (大久)	
2 金		犬・ねこ
3 土		
4 日		
5 月		
6 火		
7 水		
8 木		
9 金	救急の日	犬・ねこ
10 土	人権の日 瀬戸中運動会	
11 日	三崎小・中、伊方中運動会	
12 月		
13 火		
14 水		
15 木		
16 金	給食サービス (伊方地区・町見地区)	犬・ねこ
17 土		
18 日	伊方小、水ヶ浦小、九町小、二見小、三机小、大久小、二名津小運動会	
19 月	敬老の日	
20 火		
21 水		
22 木		
23 金	秋分の日 佐田岬小運動会	
24 土		
25 日		
26 月		
27 火		
28 水	佐田岬の自然スライド上映会 (町見郷土館19:00~)	
29 木		
30 金		犬・ねこ

犬・ねこ 犬、猫引取り日 (役場、瀬戸支所、三崎支所、町見出張所へ9時30分までに)

下水道 生きものすべての いのちのわ

9月10日は「下水道の日」です。

下水道は、快適で衛生的な生活を確保するだけでなく、河川や海などを清浄に保つために大きな役割を担っています。

住みよい町づくりのため、下水道の普及にご理解とご協力をお願いいたします。

★伊方地域の方で下水道の供用開始区域(利用できる区域)の方は1日も早く下水道に接続して下さい。トイレの水洗化をはじめ、蚊やハエなどの発生を防ぎ清潔で、快適な生活が送れます。下水道への排水設備工事(トイレ等の改修)は個人負担となります。その際必ず町指定の工事店で行って下さい。

★瀬戸地域・三崎地域の方及び伊方地域の伊方越・亀浦の方は町設置型で合併処理浄化槽の設置を行います。

浄化槽への排水設備工事(トイレ等の改修)は個人負担となります。

◎供用開始区域・申し込み方法・使用料等詳細については、下記まで問い合わせ下さい。

伊方町役場上下水道課 下水道室
TEL 38-0211(代表)、TEL 38-2654(直通)

町内の各種相談事業開催日(9月分)

- 7 (水) 心配ごと相談
伊方町民会館 13:00~17:00
- 行政相談所
伊方町民会館 13:00~17:00
- 12 (月) 特設人権相談所
町見公民館 13:30~16:00
- 16 (金) 心配ごと法律相談
伊方町民会館3階和室 14:00~17:00
- 心配ごと相談
三崎保健福祉センター 9:30~12:00
- 20 (火) 消費生活相談
役場1階 9:00~16:30
- 21 (水) 当番司法書士事務所
三崎総合支所 13:30~16:00

伊方発電所の状況

①運転状況について(平成23年7月末日現在)

伊方1号機(定格電気出力56万6千キロワット)
 定格熱出力一定で運転中
 伊方2号機(定格電気出力56万6千キロワット)
 定格熱出力一定で運転中
 伊方3号機(定格電気出力89万キロワット)
 第13回定期検査中

②1、2号機タービン建屋非常用排水ポンプの配管からの水漏れ他について

7月9日、復水器の清掃のため出力を低下させて運転していた2号機で、タービン建屋入口近傍マンホールからの水漏れ(放射能を含まない水)を確認しました。このため、当該ポンプの排水ラインにつながる全てのポンプを隔離して漏えいを停止させました。目視による調査では漏えい箇所が確認できなかったため、埋設配管を調査することとしました。また、漏えいした水により、蒸気発生器ブローダウン水放射能自動分析装置分電盤が被水したため、同装置を停止しました。なお、別のモニタに



よる監視が可能のため、当該装置が停止しても問題はありません。その後の調査の結果、埋設配管に4箇所の貫通穴を確認したため当該配管を取り替えて、15日、通常状態に復旧しました。また、11日、当該埋設配管を調査するためのコンクリート掘削作業中に誤ってタービン建屋常用排水ポンプの配管を損傷させました。この配管についても新品に取り替えて14日、通常状態に復旧しております。

この他7月中においては、14日に荷物積み込み作業中の運転手の負傷、28日に1、2号機用電線保護リレー装置の不具合の連絡がありました。

③新燃料の搬入について

7月27日、伊方発電所へ新燃料が搬入されました。搬入された燃料はウラン燃料で、1～3号機用の合計42体です。町では県と合同で搬入作業に立会い、作業が安全に実施されていることや、法令で定められた放射線量の基準が満たされていること等を確認しました。

市立八幡浜総合病院からのお知らせ ～産婦人科診療体制が変更になります～

平成23年9月から、産婦人科の常勤医師(現在2名)は1名になります。このため、9月から外来診療については、週2日は愛大附属病院からの非常勤医師による診療となります。

また、平成24年1月からは、当院での分娩及び手術などは行いません。

なお、平成24年4月からは、常勤医師はゼロとなり、非常勤医師による週に3日程度の外来診療のみとなります。救急・要入院患者については、産科は県立中央病院などの周産期母子医療センター、婦人科は愛大附属病院などと連携することにより、紹介、搬送することになります。

今回の変更は、少子化に伴う分娩数の減少、産婦人科医師不足等により、常勤医師の派遣が受けられなくなるためお願いするものです。皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

平成23年9月～産婦人科外来診療(午前の受付時間 8時30分(火・金曜日は9時)～11時)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	月岡	非常勤医(愛大)	月岡	月岡	非常勤医(愛大)
午後	月岡 (14:00～15:00)	手術	産後1ヶ月検診 (13:30～14:00)	月岡 (14:00～15:00)	非常勤医(愛大) (14:00～15:00)

問い合わせ先 市立八幡浜総合病院 TEL 22-3211



町内の交通事故(7月)	23年度
物損事故.....17件	累計.....41件
人身事故.....3件	累計.....8件
傷者.....7人	累計.....15人
死亡.....0人	累計.....0人

今月の一枚

今年のきなはいや伊方まつりで「きなはいや小町」に選ばれた3名の方々です。



●伊方町の人の動き(平成23年7月末日現在) 増減事由は7月中



人口 11,380人 (-7人)

男 5,402人 (0人)

女 5,978人 (-7人)



世帯 5,034世帯 (-3世帯)



出生 8人



死亡 13人



転入 19人



転出 21人

元気いっぱい！保育所だより

塩成保育所



塩成保育所は、年長（5歳児）1名、4歳児1名、3歳児2名、1歳児3名の7名が入所しており、町内では二名津保育所と並んで入所園児が一番少ない保育所です。

お邪魔したときは、園児さんたちがちょうどお絵かきをしていました。大きな紙にお化けをたくさん描いてお化け屋敷の絵にするそうです。

園庭では年少さんがすべり台で仲良く遊んでおり、高い所から滑ることも怖がらずにできますが、カメラを向けるとちょっと緊張してしまいました。

人数は少なくても、塩成保育所の皆さんは、元気に遊んでいました。

編集後記

伊方町に新しい国際交流員のフロレスさんがやってきました。

彼は日本語を話すことはもちろん、読み書きも難なくこなしますが、方言はまじりやうと苦手みたいです。気さくな性格なので、彼に出会ったら、気軽に声をかけてみてくださいね。

（広報担当）

佐田岬クォーターマラソン大会の募集がホームページにアップされました。すでに、申し込みがどんどん送られてきています。まだ、十分な周知が出来ていないにもかかわらず、みなさんはどこでこのような情報を得るのでしょうか。

<http://www.town.ikata.ehime.jp/>をご覧ください。

（ふれあい担当）



広報いかた

9月号

2011
No.078

編集 伊方町
政策推進課

〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1993番地1
TEL 0894-380211